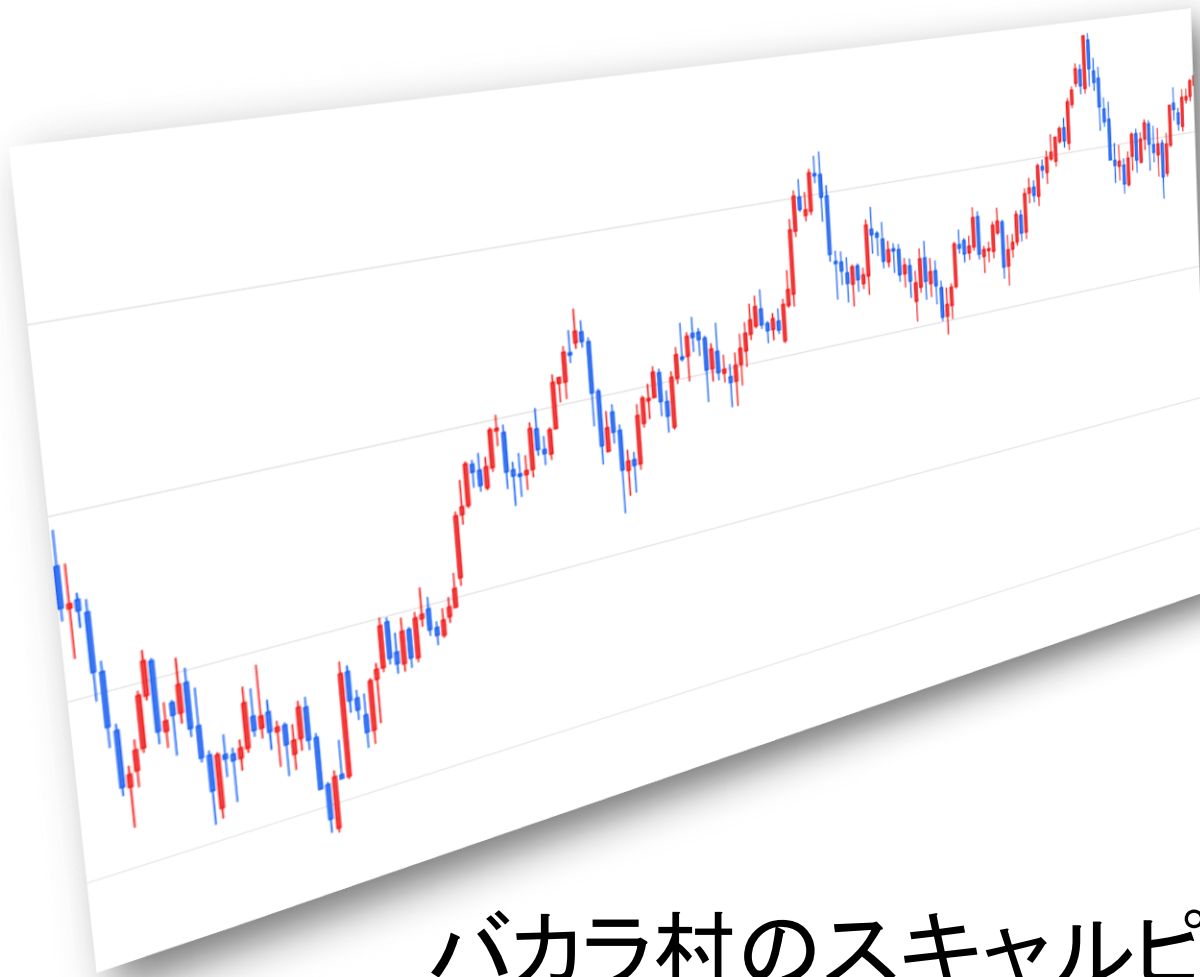




バカラ村のスキヤルピング手法

バカラ村

2019年2月2日

スキャルピングとは

- 超短期間(数秒～数十分)で売買を終わらせる取引。
 - レンジ相場や値動きがあまり無い相場でも利益が取れる取引。スイングトレードやデイトレードなどに比べてエントリーチャンスが多い。
- ⇒これまで解説したスイングトレード手法でエントリーチャンスが無い時などにスキャルを試してみる、などシーンによって使い分ける。
- いろいろなトレード方法があり、今回はその1例。
自分に合った方法を見つけるようにする

スイングトレードとスキャルピングの違い

スキャルピング

- 勝率重視
- 利幅はすぐに確定(伸ばすことは少ない)
- ほとんど逆張り
- 相場の予想は不要

スイングトレード

- 勝率は気にしない
- 利幅はできるだけ伸ばす
- 基本は順張り
- 相場を予想する

私のスキャルピング(1番短い)の考え方

- 見る時間軸は1分足やティックを見ているが、5分足や1時間足なども見る
- 通貨ペアは基本的にドル円がメイン
- 行き過ぎのときに、一時的な調整を狙うトレード
- 上下動を取るというイメージだけで、相場の動きを当てるというイメージは無い
- 基本的にナンピンをしないため、エントリーは1回。ただ2回になるときも稀にある
- 1日の総エントリー数は5回ぐらいでもいいと考えている。
⇒無理にトレードせず、自分のタイミングを待つことができる

トレードする時間帯

- 16:00～翌2:00の間でトレードすることが多い。
 - 夏時間であれば15時前後は、逆張りするのは控える
- (欧州勢が入ってくるタイミングで、一方向に値が動くことがあり、調整の動きが浅い(無い)場合もあるため、逆張りには向かない)
- 深夜2時以降は流動性が低下するため、調整が無くなることもある

逆張りはリスクが高いか？

- 急騰や急落は、「何か材料が出たとき」「市場のポジションが溜まったとき」「揉み合いをブレイクしたとき」に起きやすい
- 上昇トレンド時の急騰の動きと、下降トレンド時からの急騰では、下降トレンド時に急騰するときの方が**調整も無く急騰の値幅も大きくなる**可能性が高い(市場参加者のポジションが下降時は売りに偏っているため、急騰すると、その動きは大きくなりやすい)。

スキャルピングのシステムトレード



エントリーポイント

- 陽線が3本以上続いた時(値幅も伴っている必要)
「1日での値幅」、「その波動の値幅」、「3本以上続いているときの値幅」
- オシレーター系テクニカルで買われすぎのサインが出ている時
- 以前の高値を超えたのにまだ陽線が出ている時

⇒陽線が連続+値幅+オシレーター+チャートポイント

⇒そろそろ反転すると見て、上がっているときに逆張りで入る

エントリー時の注意点

- 上昇時に売るより、下降時に買う方がリスクが高い。
- もみ合いをブレイクした直後の逆張りはリスクが高い。
- 価格が反対に振れてからの逆張りは、ある程度伸びたところで入る
- 以前のレジスタンスがサポートに切り替わった動きをすれば、引き付けてから入る
- 一度通った水準は値が軽くなるため、引き付ける
- 経済指標発表時は避ける

イグジットについて

- 少しでも利益が出たら利食いする。(1～5pipsくらい)
早めに利食いして、コツコツ利益を積み重ねるイメージで、
勝率を上げる。
- 相場予想をして当てようとしない

損切り

- 損切りは成行で切る(逆指値は入れない)
- 10pipsほど逆行したら損切りを考え始める。
- ただし、上がりすぎたところで売っているため、そこからさらに上昇することは少なく、一時的に戻ったところで切る。

その他参考にすべき情報

- オーダー情報を活用する。

※オーダー情報とは※

機関投資家などの大口オーダーが入っているライン。

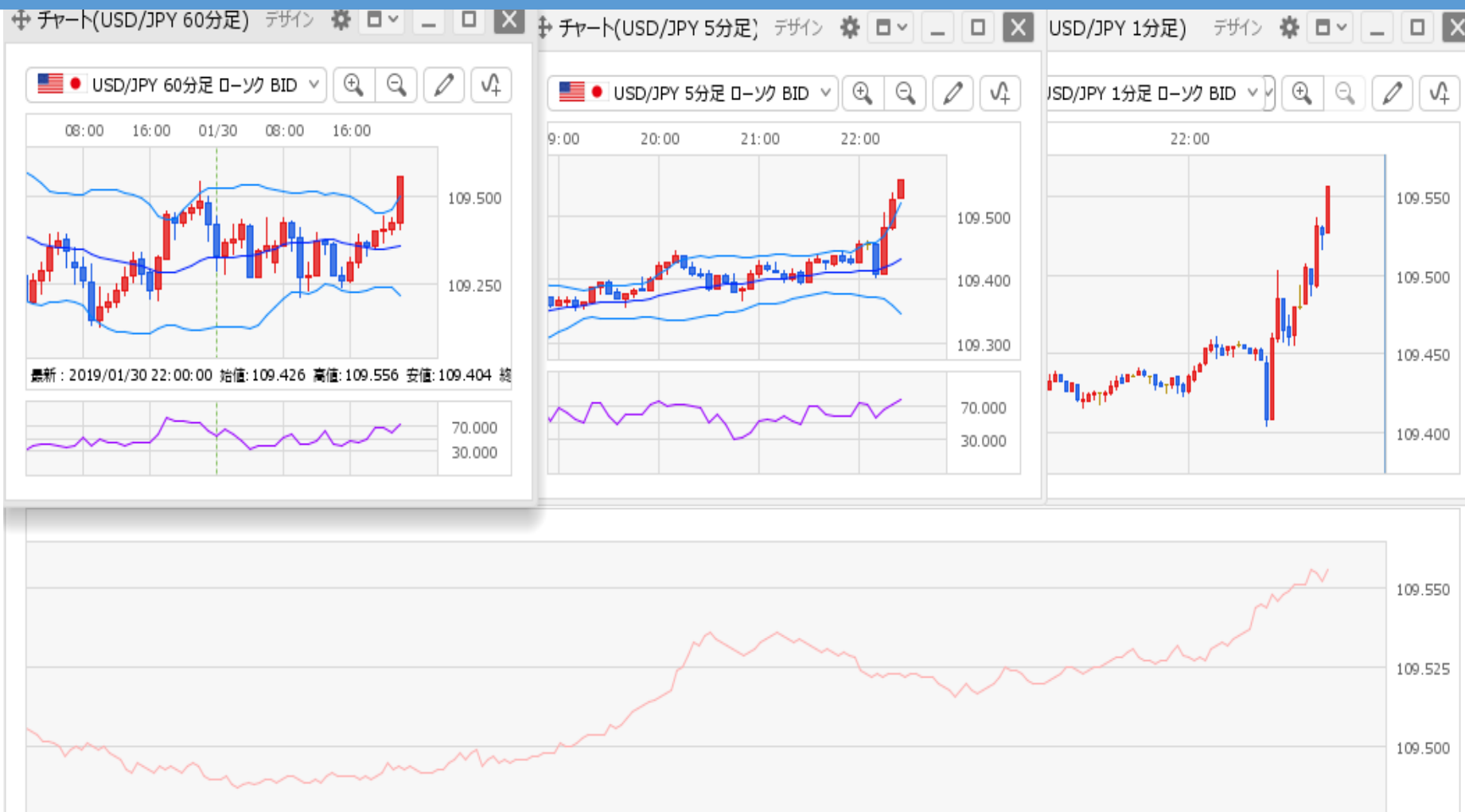
FX WAVEなどに登録すると、毎日情報が配信される。

件名: ドル円リアルタイムオーダー=108.00円 OP3日NYカット	
112.00 円	売り
111.50 円	売り・超えたとストップロス買い
111.00 円	売り、OP4日 NY カット
110.70 円	売り
110.10 円	OP3日 NY カット
110.00 円	売り
109.00 円	OP4日 NY カット
108.00 円	OP3日 NY カット
107.13 円 1/3 14:03 現在 (高値 108.92 円 - 安値 104.87 円)	
104.50 円	買い・ストップロス売り混在
※オプション(OP)設定水準の手前では防戦の売買が、抜けたところではストップロスの売買が活発化しやすい。また、期限(カットオフタイム)に向けて設定水準に収れんする動きを見せる場合もある。	

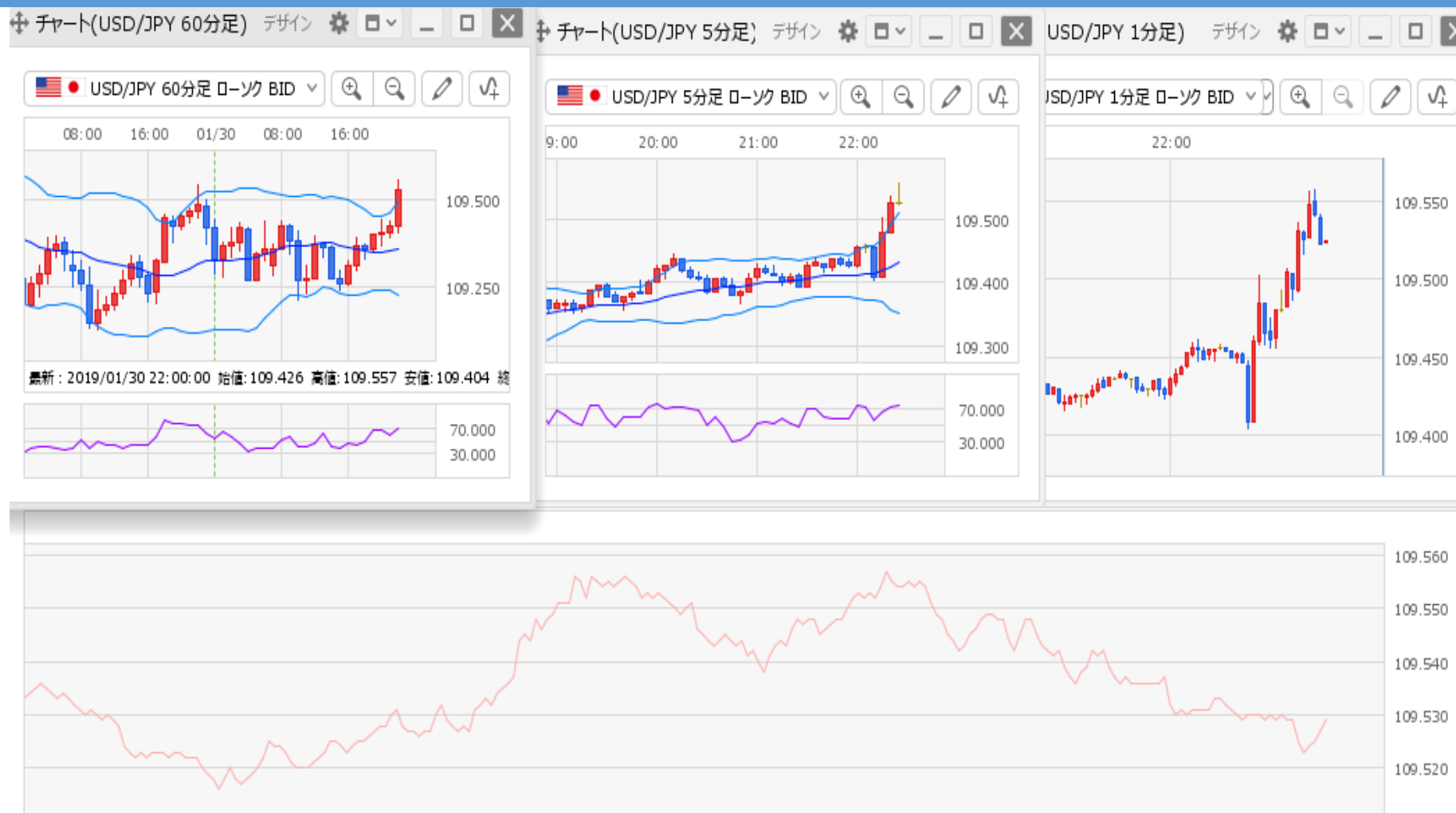
オーダーを参考に

- ストップがある水準は、ヒットして跳ねたところで逆張りエントリー
- 売りオーダーがある水準は、それをバックに売リエントリー
- 重要な水準(100円や110円などの節目)では、それをバックにエントリーもいいが、下値が切り上がってくるとリスクが高まってくる。抜けてからは、10pipsぐらいは上がる可能性があるため、エントリーし損ねたと思えるぐらい引き付けるべき。

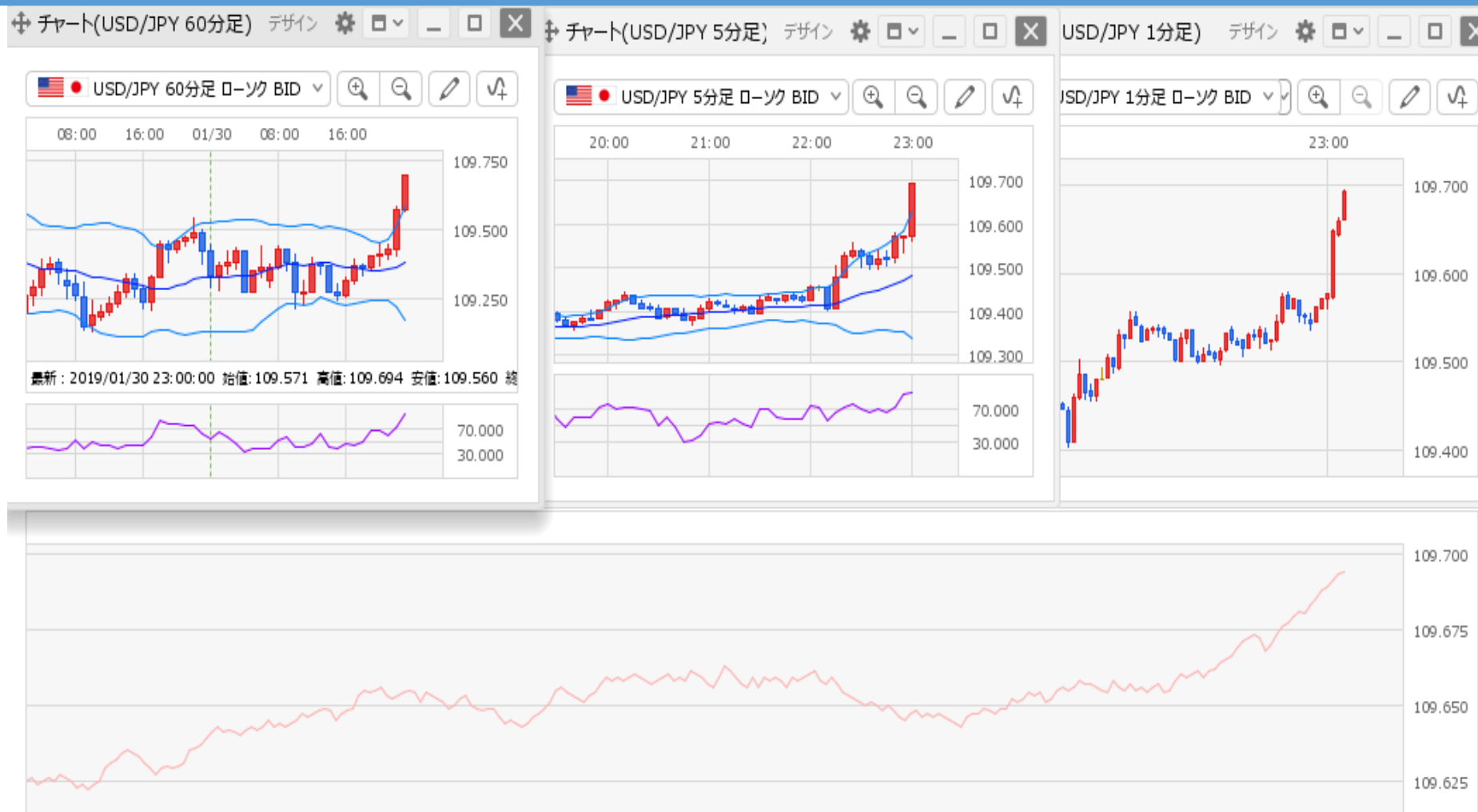
スキャルピング 1 — 1



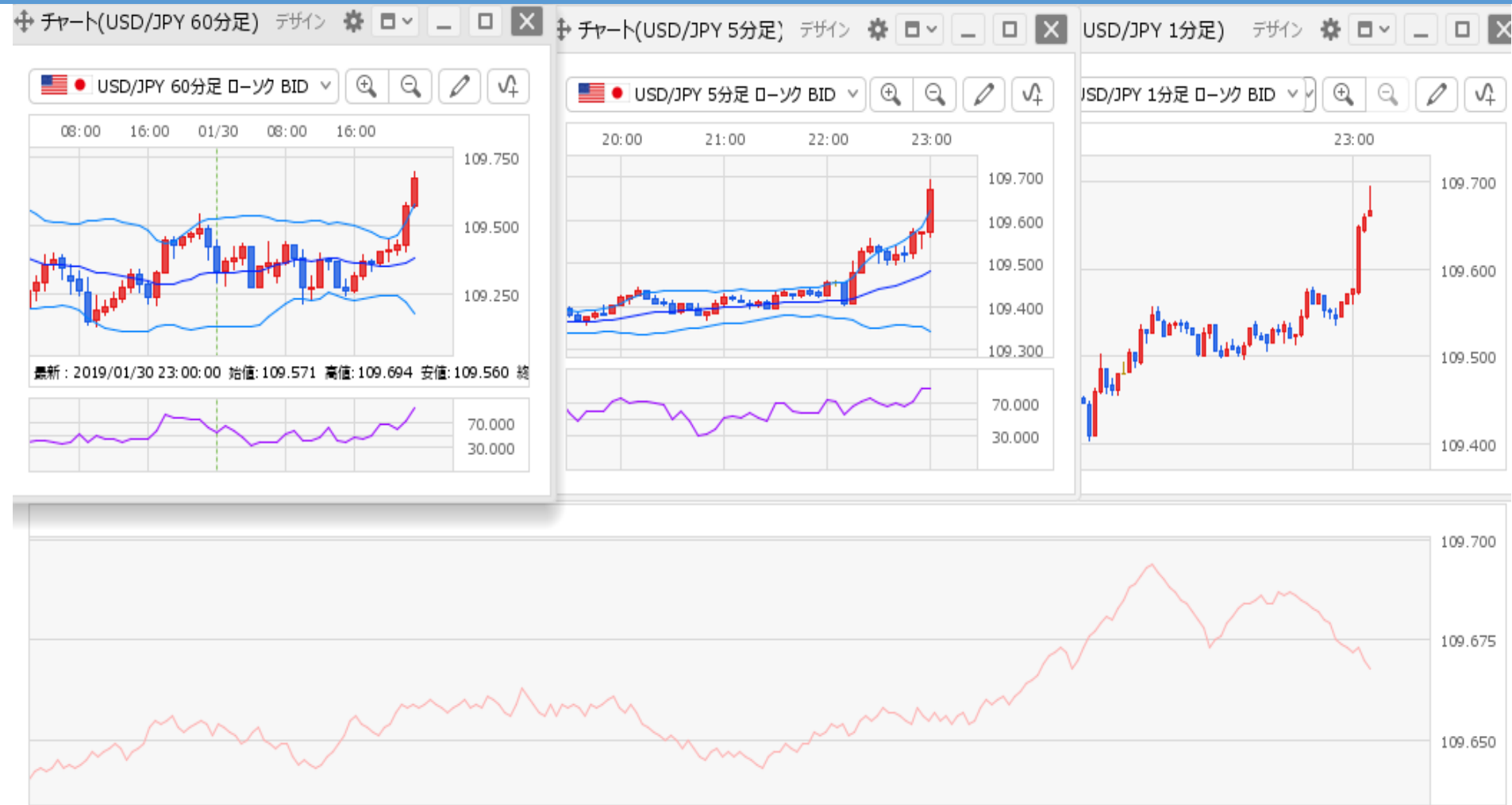
スキャルピング 1 — 2



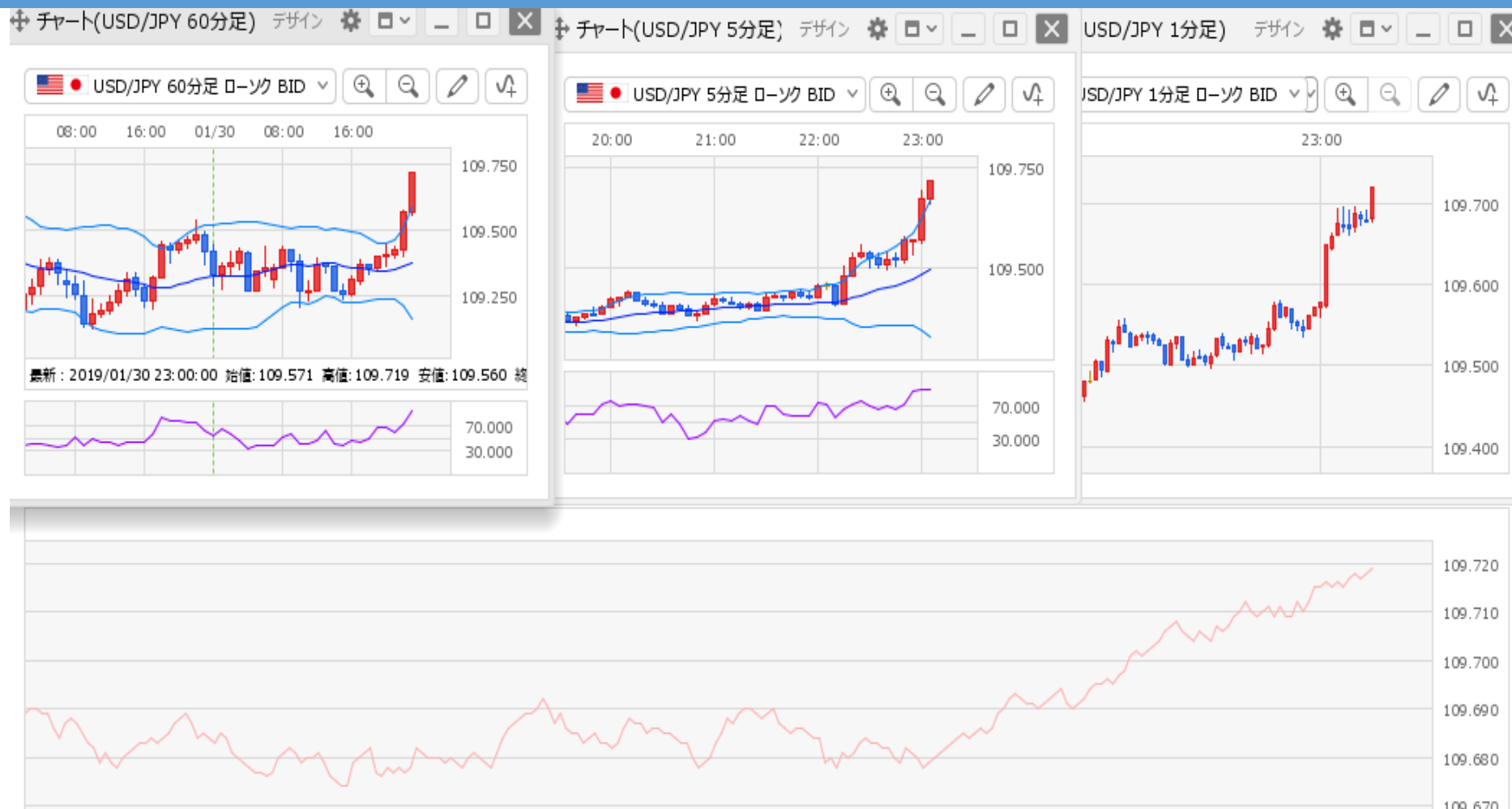
スキャルピング 2 — 1



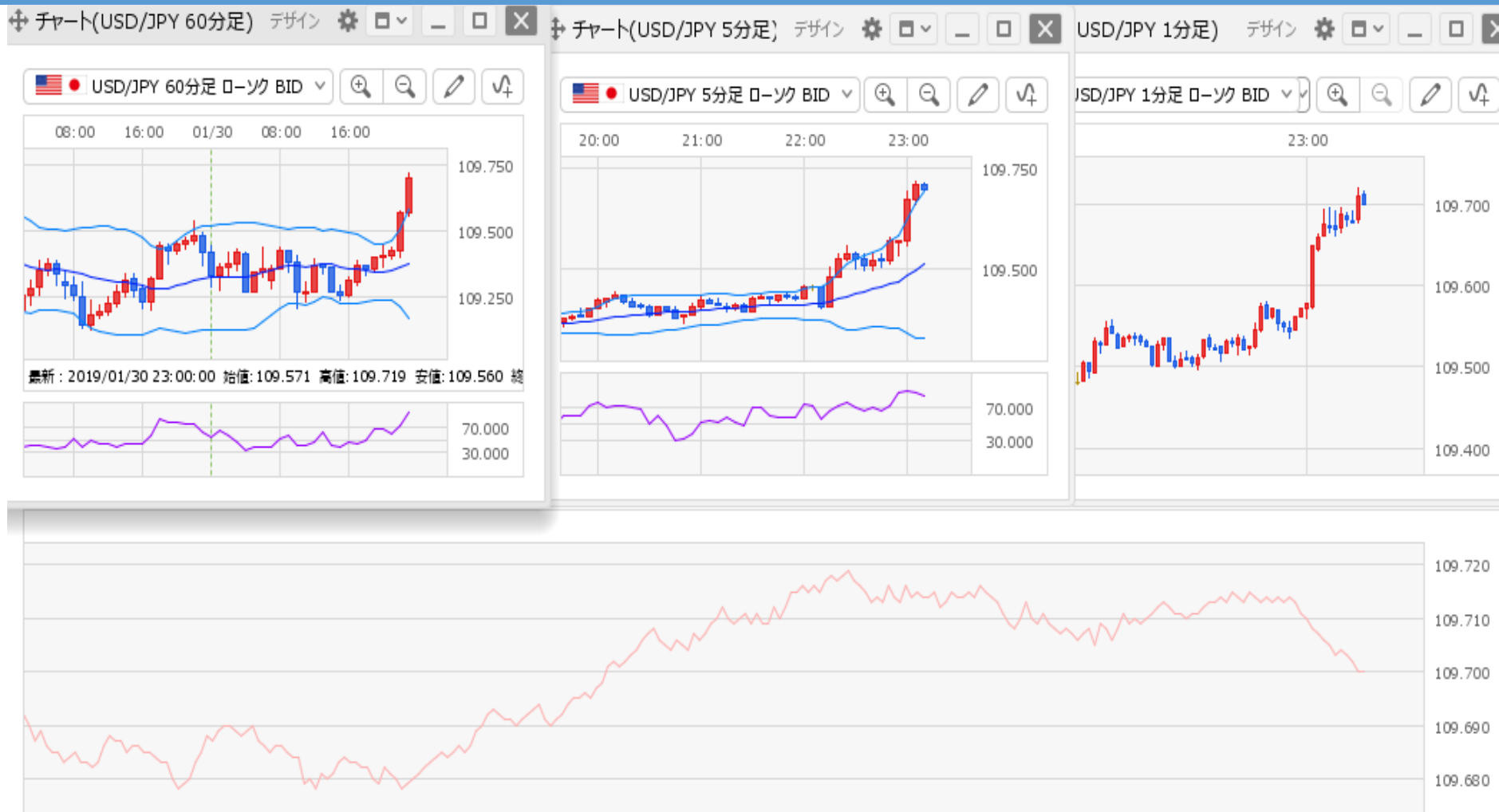
スキャルピング 2 — 2



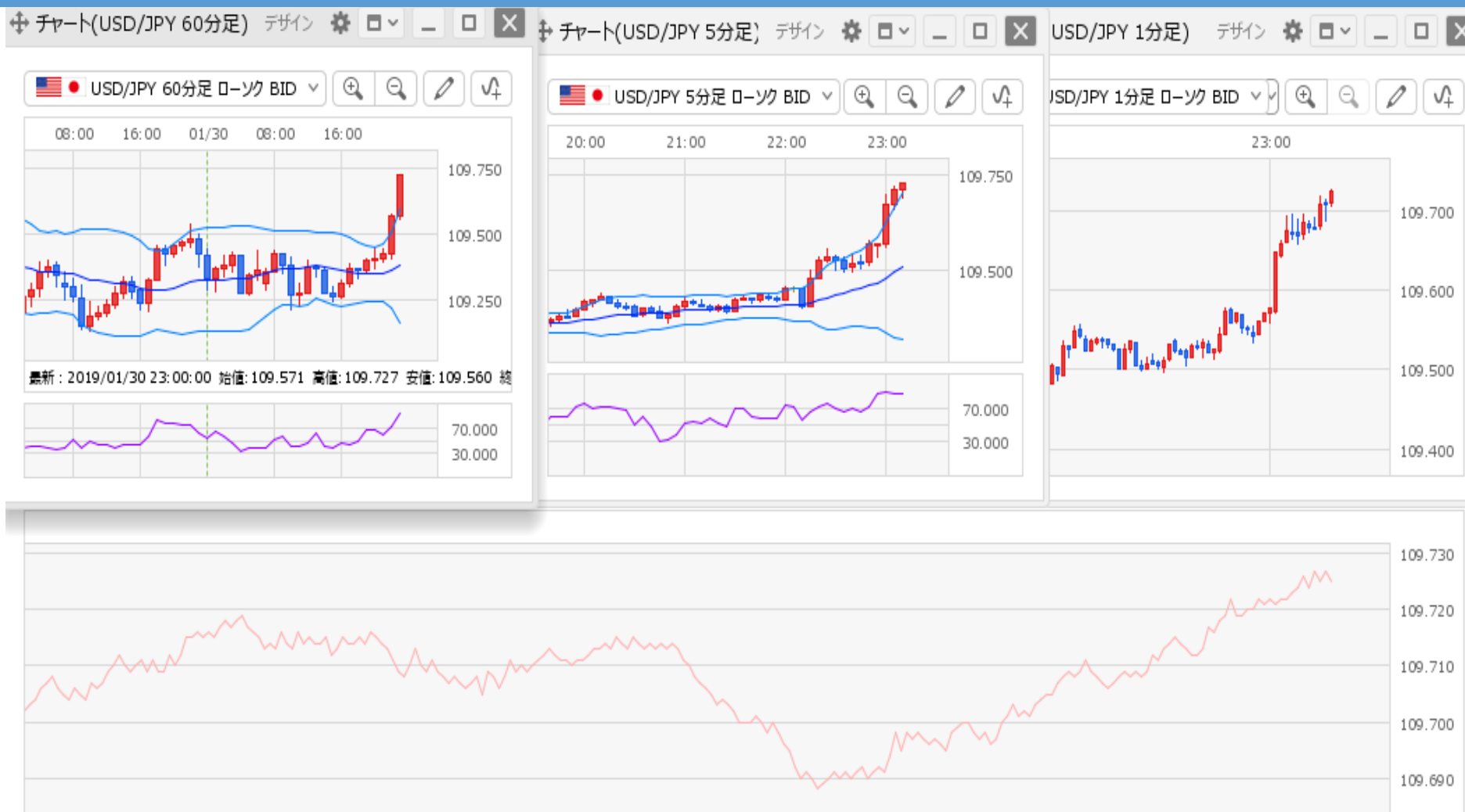
スキャルピング 3 — 1



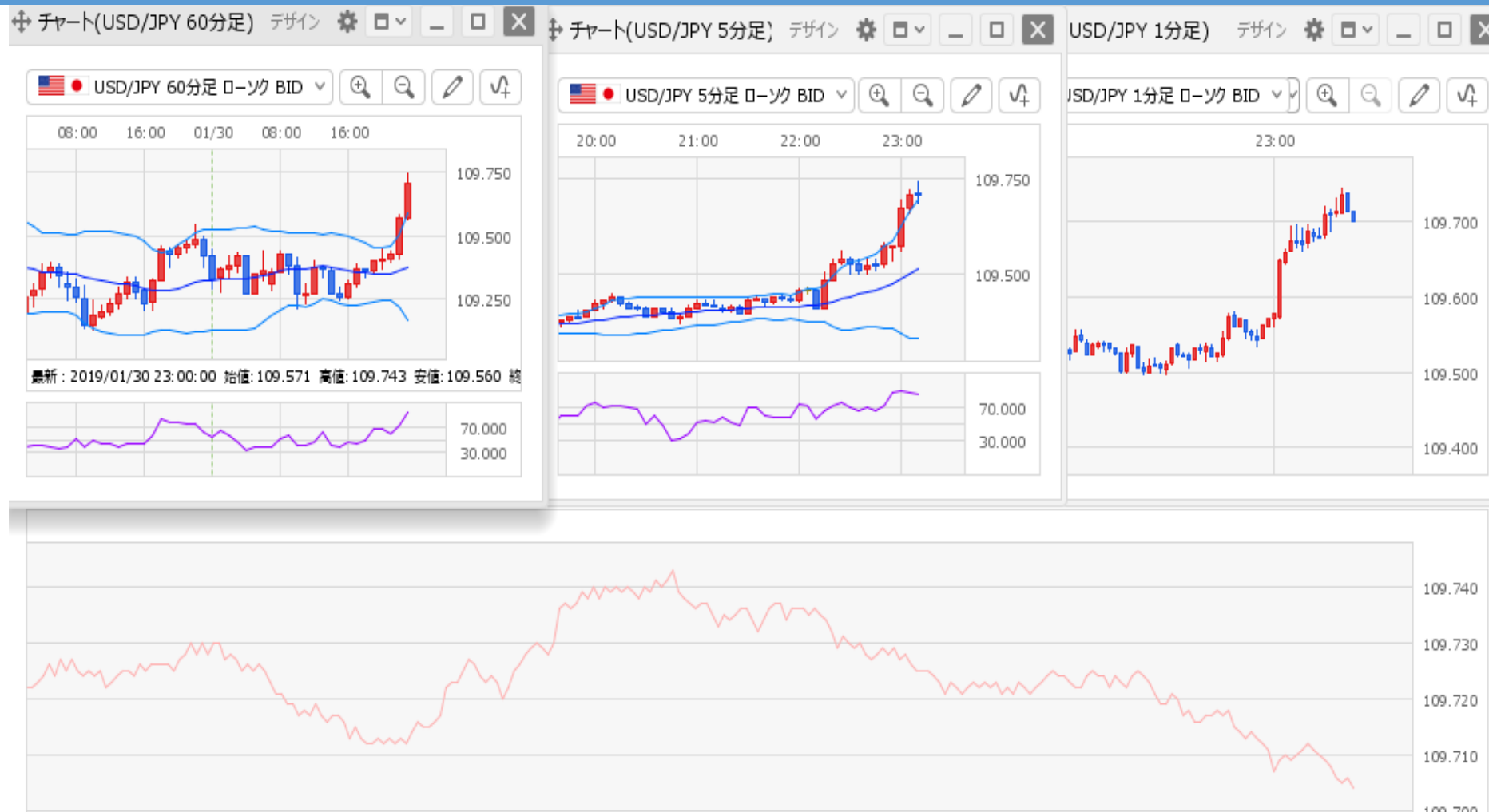
スキャルピング 3 — 2



スキャルピング 4 - 1



スキャルピング 4 - 2



まとめ

- 陽線が連続+値幅+オシレーター+チャートポイント
- 高値を超えたところで逆張り
- エントリー数は少なくとも良いと考える
- 利食いは早めに
- 損切りをしても、それを上回るコツコツの利益

<リスク開示>

このセミナーは、情報提供を目的としており、FX取引の勧誘を目的としたものではありません。また、実際の市場動向とは異なる可能性があり、断定的判断を提供するものでもありません。当該セミナーの内容を予告なく変更する場合があります。

当該セミナーの内容および資料のご利用によりお客様に損失が生じた場合であっても、当社および当該セミナーの講師（所属会社を含む。）は一切の責任を負いません。お取引につきましては、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

なお、セミナーに関する著作権は、当社および作成者に属します。

お客様の私的使用目的以外での使用、他人への譲渡や販売または再配信を行うことはできません。

<注意喚起>

店頭外国為替証拠金取引は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生可能性があります。さらに、レバレッジ効果（想定元本と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み）や為替レートの変動等によって注文（ロスカット注文を含む）が約定しない場合等、元本を上回る損失発生の可能性があります。

特に、マイナー通貨（流動性の低い通貨）の取引をされる場合、元本以上の損失発生の可能性が高くなります。加えて、スワップポイント（通貨間の金利差調整額）においては通貨ペアやポジションの状態（売りまたは買い）によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。

当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社（相対取引）となっており、取引所取引とは異なりますので、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号：ヒロセ通商株式会社

業務内容：第一種金融商品取引業

登録番号：近畿財務局長（金商）第41号

加入協会：金融先物取引業協会会員番号1562